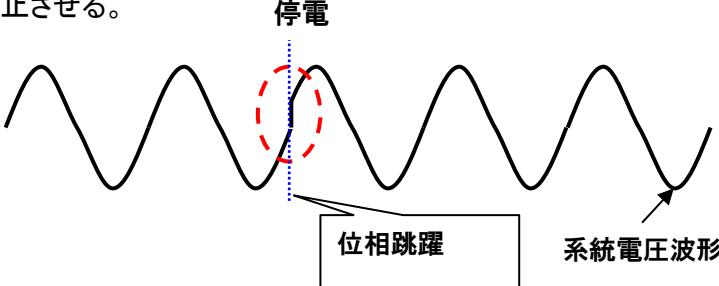
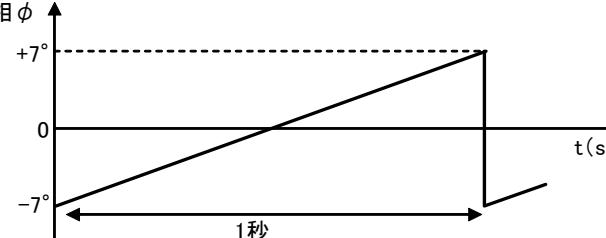
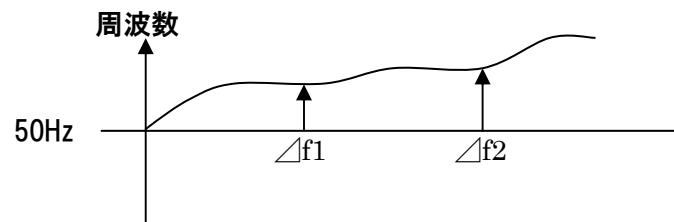


## 単独運転防止方式の概要

メーカー名	パナソニック(株)	同様の方式を探用している形名	AFC1006BRS	
形名	FC-108R13	※NA-0108ARS-K、NA-0109ARS-Kは、FC-108R13のガス会社品名		

項目	受動的方式	能動的方式		
1. 方式名称	電圧位相跳躍方式	無効電力変動方式		
2. 基本原理	停電する際、出力電圧波形に生ずる位相の変化(跳躍)を検出する。	出力電流の目標値に、一定周期で、位相変動を与える。1秒周期で、 $+7^\circ$ ~ $-7^\circ$ の変化を与える。		
3. 回路方式 または 制御フロー	<p>位相の変化が設定値(3、4度)以上の場合、インバータを停止させる。</p> <p>停電</p>  <p>位相跳躍が整定値以上ならば、0.5秒以内にゲートブロックし、停止する。</p>	<p>(1) 位相変動動作</p>  <p>(2) 周波数変化の検知</p>  <p>停電になった時、出力電流の周波数の変化を見る。今までの周波数の平均値と現在の周波数の差によって、停電検出を行う。周波数変化の方向が一定になりそれが0.5秒以上継続すると、ゲートブロック及び連系リレーを解列し、停止する。</p>		
4. 整定範囲	検出時間:0.5秒以下 整定値:3、4度	出荷時整定値 4度	検出時間:0.5~1.0秒 整定値: $\pm 7^\circ$ (変動幅)	出荷時整定値 $\pm 7^\circ$